生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	角膜移植後眼への水晶体再建術の安全性と有効性		
1. 研究の目的と方法	角膜移植後に白内障が進行し、水晶体再建術を必要とすることがあります。角膜移植には、もともとの疾患によってさまざまな術式があり、各術式に対する水晶体再建術の予後については、十分には明らかになっていません．また、水晶体再建術に必要な検査機器や眼内レンズの進歩によって、術後の視機能の予後がこれまでの報告と異なっている可能性があります。 本研究により現状を把握することで、角膜移植後に水晶体再建術を行う際の最適医療の提供につながる可能性があります。 調査方法は、カルテの情報を収集し、評価・検討することにより行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています		
3. 対象となる方等	研究機関:東京慈恵会医科大学本院附属病院、葛飾医療センター 対象となる方：上記施設において、2017 年 1 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日までに角膜移植後に水晶体再建術を受けられ、術後診察を受けられた成人の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、既往歴、使用薬剤、視力、眼圧、角膜内皮細胞密度、手術の情報など	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　眼科学講座
		氏名	田 聖花
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	南青山アイクリニック東京　理事長/院長　戸田郁子	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付 試料・情報の利用または提供予定開始日：2026 年 4 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　眼科学講座 研究責任者：葛飾医療センター 講師　田 聖花（でん　せいか） 電話番号：03-3603-2111（内線 3123） 本院附属病院　窓口担当者：助教　岸本七生（きしもとななみ） 電話：03-3433-1111（内線：3562） 対応時間：平日　09：00　～　16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。